

第6章 計画期間ロードマップ

項目	番号	優先度	前期	後期
持続	方策1	継続	水道法改正に併せた台帳等の記録整備 台帳等の整備計画 記録整備	
		継続	広域連携に関する検討会等への参加 定期的な検討会等への参加	
		長期	官民連携に関する導入の可能性を検討 先行事例収集	導入可能性の検討
		継続	アセットマネジメント手法の活用と定期的な検討 手法の総合的な検討及び更新	
	方策3	継続	持続可能な経営計画 経営計画の実施	経営計画の実施
		短期	経営戦略の策定・公表 策定・公表	見直し
	方策4	継続	水道料金の適正化 水道料金の適正化	水道料金の検討・適正化 水道料金の検討・適正化
		継続	必要な設備投資の把握とコスト縮減 設備投資試算とコスト縮減	
	方策5	継続	産業廃棄物の適正処分と再生資源の利用促進 指導・監督の徹底	
		継続	建設発生土の再利用 指導・監督の徹底	
		継続	広報いちき串木野を活用した情報発信 定期的な発信内容及び方法の検討	
		継続	教育現場での情報発信 出前講座制度の周知徹底 定期的な情報発信	情報発信の対象範囲拡大検討
	方策6	継続	市民と連携した訓練の実施 通常訓練の実施	訓練手法の検討 新たな取組みによる訓練の実行
		継続	更新に併せた省エネ対策 省エネ設備の定期的な導入判断手法検討	新たな製品などの導入検討
		短期	補助金・交付金の活用検討 要件検討 体制検討 要件適合事業の実行	状況に応じ継続的に実行

項目	番号	優先度	前期	後期
強 靱	方策1	継続	水道管路の計画的な更新 優先度に応じた管路更新	
		継続	管路更新に併せた耐震管路の布設 管路更新・耐震管布設	
	方策2	継続	水道施設の詳細耐震診断の実施 詳細耐震診断の実施計画検討 詳細耐震診断の実施(旧簡水)	詳細耐震診断の実施(上水道地区) 詳細耐震診断の実施(旧簡水)
		長期	長寿命化を目的とした定期的な調査・補修・補強 手法の検討 診断結果に基づく調査・補修・補強	
		継続	専門性の高い職員の確保とスキルアップ 専門性の高い職員による指導 定期的な講習会への参加	専門職員の教育・確保
		継続	水道技術管理者の適正配置 管理者の権限について整理 管理者資格を有する職員の確保	
	方策4	短期	給水車を活用した応急給水訓練の実施 訓練の実施	大規模訓練の実施
		長期	緊急時用給水栓の整備 給水方法の検討 緊急時用給水栓の整備 緊急遮断弁設置箇所の検討	緊急遮断弁の整備
		長期	重要給水管路の優先整備 優先度に応じた重要給水管路の整備	
		長期	大規模災害を想定した資機材の確保 資機材確保の方向性検討 必要資材の再確認	
	方策5	長期	新たな水源の確保 計画検討期間	水源整備計画
		短期	更新制度導入に関わる準備対応 更新手数料・条例案など詳細検討 更新手続き実施(5ヵ年)	
		継続	指定工事店の指導・監督強化 指定工事店の指導・監督・研修	
		短期	水安全計画の策定 計画策定・公表 計画の実行	
地 区 別 施 策	上水道 地区	長期	簡易耐震診断の実施 簡易耐震診断の実施	診断結果に基づく耐震化事業の実施
	羽島 地区	長期	萩元浄水場施設の段階的更新 更新計画の検討	基本設計計画
	荒川 地区	長期	バックアップ対策の検討と方針の決定 対策の検討	
	生冠 地区	長期	バックアップ対策の検討と方針の決定 対策の検討	
	中央 地区	長期	才野配水池系の運用フロー再構築	整備計画 基本計画・設計
	大里 地区	長期	新たな水源の確保 対策の検討	電気探査等 対策の実施